

<b>保証書</b>	
株式会社 カスタム 印	
保証規定	
本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。	
1. 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じました場合は無償で修理いたします。	
2. 本保証書は、日本国内でのみ有効です。	
3. 下記事項が該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。	
a 不適切な取扱い、使用による故障	
b 設計仕様等を越えた取扱い、または保管による故障	
c 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障	
d その他当社の責任とみなされない故障	
型番	CW-20
シリアルNo.	
保証期間	年月日より1か年
お客様	お名前 様
販売店	ご住所 電話番号 住所・店名

販売店様へ お手数でも必ずご記入のお客様へお渡しください。

# CUSTOM

## デジタル風速計

### CW-20



## 取扱説明書

株式会社 カスタム  
〒101-0021 東京都千代田区外神田3-6-12  
TEL (03)3255-1117 FAX (03)3255-1137  
<http://www.kk-custom.co.jp/>

171204

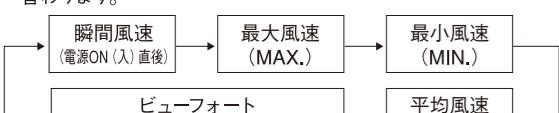
## 3.仕様

表示機能	風速 m/s	瞬間・最大・最小・平均風速表示 測定範囲: 0.1~20m/s (0~50°C) 風速探知: サーミスタ 表示単位: 0.1m/s 精度: ±(5%+0.2m/s)
	温度 °C	測定範囲: -20~50°C 温度探知: サーミスタ 精度: ±0.5°C (0~40°C) ±1.0°C (上記以外)
	電源	角型9V乾電池 (6LR61/6F22/006P等) 1個又は2個 電池寿命 1個のとき3時間、2個のとき約7時間 (アルカリ電池使用時) 使用温度 0~50°C
	材質	ABS樹脂 (塗装仕上げ)
寸法	160 (H) × 56 (W) × 38 (D) mm	
重量	約210g (電池含む)	
付属品	取扱説明書、ソフトケース	

\*本器内蔵の電池は出荷時動作確認用です。初めてのご使用いただく際には必ず新しい電池と交換してください。

## 4.操作方法

- 瞬間風速の計測のしかた
  - センサカバーを本体上方にスライドさせ、センサーが見えるようにします。
- 電源スイッチをON (入) の位置にスライドすると、全点灯表示 (約3秒間表示が点滅) 後、瞬間風速と温度の計測を開始しますので、風の吹いてくる方向に風速センサーを向けてください。
- 瞬間風速が20m/sを超えたときには、20m/sと表示し、点滅します。※風速は1秒毎に計測し表示します。
- MODEボタンを押す度に、液晶パネルの表示は下図の順に切り替わります。



- MODEボタンを長押しすると「温度表示」が「体感温度 (SENS) 表示」に切り替わります。再度長押しすると「温度表示」に戻ります。

## 安全にご使用いただくために

本器をご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みください。故障や破損の際は、購入された販売店までご連絡ください。

- 警告** 人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
- 注意** 人が傷害または財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

### 警告

- 指定の方法、条件以外での使用は絶対に行わない。  
落下や過度の衝撃、振動を与えない。  
本器を破損したり重大事故を引き起こす恐れがあります。
- 故障が疑われる場合は使用しない。  
使用前に亀裂、破損等の異常がないかを十分確認し、本器の使用中に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。
- 本器の分解、改造は行わない。  
修理、校正が必要な場合は、購入された販売店にお問合せください。
- 本器は防水構造ではないため水で濡らしたり、濡れた手で扱わない。  
本器を破損したり、感電や重大事故を引き起こす恐れがあります。
- 本器を加熱したり火中に投入しない。  
破裂による火災、怪我の恐れがあります。
- 危険物、発火物、爆発の恐れがある場所では使用しない。  
重大事故を引き起こす恐れがあります。
- 電子レンジなどのマイクロ波加熱炉の温度測定は絶対に行わない。  
本器を破損したり重大事故を引き起こす恐れがあります。
- 電池は乳幼児の手の届かない所に置く。  
万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池の液が目に入ったり皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流す。  
失明や皮膚に障害を起こす恐れがありますので、医師の治療を受けてください。
- 電池の液は舐めない。  
万一、舐めた場合はすぐにうがいをして、医師に相談してください。
- 電池を火に入れたり、加熱、分解、改造をしない。

●電池を火に入れたり、加熱、分解、改造をしない。  
絶縁物やガス排出弁などを損傷させ、電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。

●電池のプラス、マイナスを逆にして使用しない。  
充電やショートなどで異常反応を起こし、電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。

●付属の電池を充電しない。  
充電すると漏液、発熱、破裂の恐れがあります。

●電池のプラス、マイナスを針金などで接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管をしない。  
電池がショートした状態になり、過電流が流れたりして電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。

●新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しない。  
電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。

●使い切った電池はすぐ本器から取り出す。  
使い切った電池を本器に接続したまま長時間放置すると、電池から発生するガスにより電池を漏液、発熱、破裂させたり、本器を破損させる恐れがあります。

●本器が濡れている時や湿気の多い場所では電池を交換しない。  
また濡れた手で電池を交換しない。  
感電の危険があります。

●指定されている電池以外は使用しない。

●電池を交換する際は、必ず電源を切ってから行う。

●長期間使用しない場合には、本器から電池を取り出す。  
電池から発生するガスにより電池を漏液、発熱、破裂させたり、本器を破損させる恐れがあります。

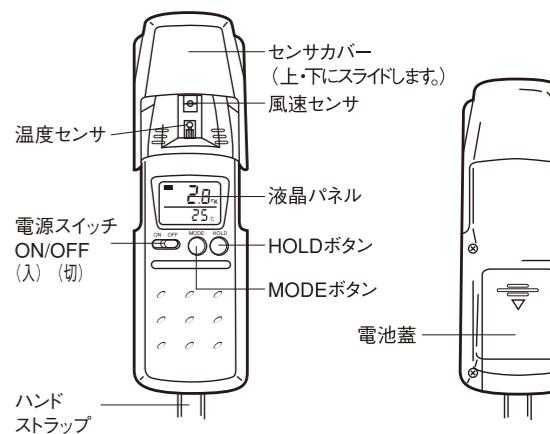
### 注意

- 風速の計測は、手を延ばして頭上の位置で行うなど障害物の影響を避けて行ってください。
- 本器は防水構造になっておりませんので、水につけたり濡れた手で触ったりしないでください。
- センサ部は精密部品でできていますので、落とすなど乱暴に扱わないでください。

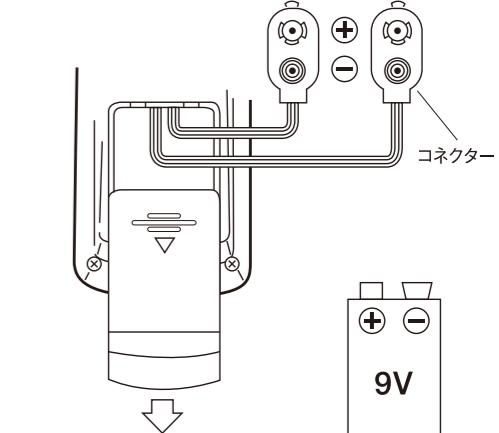
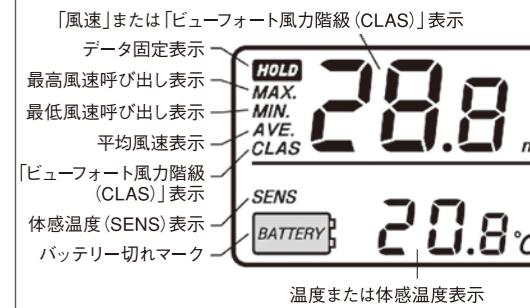
## 1.概要

■本器はコンパクトなケースにサーミスタ型風速センサを搭載したハンディタイプの多機能デジタル表示風速・温度計です。

## 2.各部の名称と説明



### ●液晶パネルの表示



## 5.電池について

- 本製品は電池を1個または2個使用できます。  
電池を2個使用した場合、使用可能時間が長くなります。
- 液晶表示にバッテリー切れマークが出たり、表示が出なくなったら場合は、電池の交換をしてください。
- 本体裏面の電池蓋を指で強く押しながら矢印の方向にスライドさせて外してください。
- 電池収納部のコネクタに電池をセットして電池蓋をしめてください。
- 製品出荷時には電池を1個取り付けてあります。もう一方には電池のがたつきを抑えるためダミースペーサーが入っています。電池1個使用時にはダミースペーサーをそのままにして電池を入れ替えてください。2個使用時にはダミースペーサーを外して電池をセットしてください。

## 6.風力階級表 (参考)

●風速はm/sといった単位で表されますが、風の強さによって表に示すような風力階級に分ることができます。これはイギリス海軍の提督ボーフォート (1774-1857) が考案したビューフォート風力階級を基にして1964年に世界気象機関 (WMO) が採用したもので、日本では気象庁風力階級として広く利用されています。

ビューフォート風力階級表					
番号	名称	地上10mの風速 m/s	陸上状況	海上状況	ラジオによる海上予報用語 波の高さ(m) 平均 最大
0	平穏	0.0~0.2	静風、煙がまっすぐ上昇。	鏡のようになめらか。	海上は穏やかです。
1	至軽風	0.3~1.5	煙りがなびく。	うろこのようになざわがでる。泡はない。	0.1 0.1
2	軽風	1.6~3.3	顔に風を感じる。木の葉がゆれる。	一面にざわが現れる。波面はまだ碎けずにガラスでできているように見える。	0.2 0.3
3	軟風	3.4~5.4	木の葉や細かい枝がたえず動く。旗がはためく。	波頭が裂けはじめる。ガラス玉のような泡ができる。白波もみえはじめる。	0.6 1.0
4	和風	5.5~7.9	砂ほこりがたち、紙片が舞う。小枝が動く。	波頭が裂け、波の幅が長くなり、海面の半ば以上に白波がみえる。	1.0 1.5
5	疾風	8.0~10.7	葉の茂った樹木がゆれ、池や沼にも波頭がたつ。	波頭がつらなりはっきりしたうねりをつくり、海面全体に白波がみえる。しぶきもできはじめる。	2.0 2.5
6	雄風	10.8~13.8	大枝が動く。電線が鳴り、傘の使用が困難となる。	海上は風波がやや高く(雨の場合しげもうです)注意をします。波頭が立った波頭ができ、しぶきがどぶ。	3.0 4.0
7	強風	13.9~17.1	樹木全体がゆれる。風に向かう歩きにくい。	海が荒れます。大波がたつ波頭は碎けて白い泡が海面をおおい、風の方向に長く流れます。	4.0 5.5
8	疾強風	17.2~20.7	小枝が折れ、風に向かう歩けない。	波頭がそびえたり、うねりものびてくる。碎けた白い泡は細かい縞をつくって風下に尾を引き、しぶきは渦巻きとなって波頭から分離する。	5.5 7.5